

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		SOU FIRST 志真志		公表日		R7年 5月 14日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	活動の内容（運動部屋、学習部屋、午睡部屋など）によってコーナーを区切り、仕切りを使うなど課題内容に集中しやすい環境づくりを行っている。	環境や物品を置くスペースが足りないように見える為、工夫して整理整頓が必要	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	子どもたちの状況を観察、体調や気持ちが不安定な児童にはスタッフがマンツーマンで対応するようスタッフ間でも共有して安全に過ごせるようにしている。	特になし	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	床がマットになっている為、安全性は確保できている。また、旧建物のあるはk i d sの時に比べて死角も減った為、療育中の怪我やトラブルが以前に比べると減ったように感じる。	特になし	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	アルコール消毒やトイレ掃除など、清潔は保たれていると思います。課題や利用児童の特徴に合わせて物の配置等を変えているので、"活動に合わせた空間"と言えると思います。	特になし	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	言語訓練室やお昼寝部屋など元々決められた部屋はあるが、年長にあわせたカリキュラムや課題内容に合った環境設定など、臨機応変に対応出来ていると思います。	特になし	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	問題点が起きた際の改善や対策について全職員で考える機会が作れている。日々の業務等は個人で目標設定がされていると感じる。朝礼で前日の振り返りや疑問に思ったことを共有し、週休のスタッフにもボイスメモを残している。	特になし	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	前回の評価表全てに目を通して、改善はもちろん、保護者様の感じ取りやすい部分も把握するよう意識している。今後は保護者会などを通じて意見交換や情報提供を積極的に行っていきたい。	特になし	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	月1回のスタッフ会議や職員から要望があった際には、その都度面談時間を設け、業務改善に繋げている。実際に未就学合同研修の実施や年長カリキュラム、活動内容の変更など大きく変化した1年であった。	特になし	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2	社内の内部監査などで指導や助言があった際には改善に繋げていけるよう職員間で共有を行っている。	特になし	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	月1回の未就学合同研修を実施し、職員全体で知識の向上や現場に活かせるように取り組んでいる。次年度、新入社員や異動などもある為、今後も継続して育成していきたい。今後は、一般向けや保護者にも周知していきたい。	特になし	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	各専門職のアドバイスにより、より個々に合わせた内容で支援できる環境になった。公表も会社でしっかり行われている為、安心している。	特になし	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	定期的に検査を行うことでのびを数字でもだしてわかりやすく視覚化している。モニタリング等を通して事業所側の課題と保護者側の課題、達成度などをしっかり照らし合わせて計画書に反映、目標設定を行っている。	特になし	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	朝礼時にモニタリング内容や課題などお伝えし、何か職員から意見があればその都度出してもらっている。また、個別支援計画書以外にもこども達が達成できそうな目標を立て、職員全員が把握できるようファイリングをしている。	特になし	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	2	朝礼時等にモニタリング内容や現在の課題などお伝えし、何か職員から意見があればその都度案も出してもらっている。また、専門職視点での共有も行ってくれる為、知識の向上や関わり方を意識してこどもたちに支援が出来る。	職員間での共有までは不十分と感じるが、自主的に確認する必要がある（自ら学び行動する）ように心がける。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1	言語訓練の中ではPVT-R検査を実施し、数値化している。また、保護者から提供された発達検査（新版K式発達検査、WISC等）の結果なども確認を行っている。	特になし	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」をしっかりと反映し、お子さん一人ひとりに合わせた支援課題、支援内容が設定されている。	特になし
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	それぞれのテーマをチームで年間計画を立て、ねらいや目標を共有している。今年度はグループに分け課題内容を細分化し構成できた。	特になし
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	曜日固定で利用をお願いしている為、毎週同じ課題にならないように工夫している。また土曜日イベントでは、特別支援学校の先生との対談やクッキング、リトミックなどの保護者参加型の活動も取り入れながら交流を促している。	特になし
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	年齢や発達段階に応じた内容を精査している。また年長カリキュラムでは個々にあわせた移行支援を行っている。集団活動が苦手なお子さんもういっしやる為、子供の特性に合わせて課題の提供や環境設定を行っている。	特になし
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	朝礼時に必ず課題の説明やねらいを職員間で共有し、全員が統一した支援ができるようにしている。	特になし
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	2	療育提供後は終礼を行うことが難しいので、当日中であれば児発管に共有し、翌日の朝礼にてスタッフ全体に情報共有を行っている。	その都度情報共有をしているが、業務後（送迎後）時間がないと感じる。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	現在、HUGを使用し、日々の支援に関して記録をとっている。データで管理ができる為、確認したい内容はすぐに検索できるところがよい。	特になし
関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	定期的モニタリング以外に保護者から要望があった際には面談や保育園へ訪問に行ったりとお互いに情報共有を行い、必要に応じて計画書の変更を行っている。	特になし
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	定期的なモニタリング、送迎時の申し送りで情報共有を行っている。	特になし
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	保育園や幼稚園だけでなく、移行支援に繋げていけるよう教育機関（教育機関）との連携を積極的に行っている。持病持ちのお子さんもういる為、今後はさらに医療との連携も図っていきたい。	特になし
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	定期的なモニタリング、送迎時の申し送りで情報共有を行っている。また、移行支援に繋げていけるよう教育機関（教育機関）との連携を積極的に行っている。 （例）土曜日イベントで特別支援学校の先生との対談など	特になし
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	2	必要に応じて保育園や保護者から要望があった際は学校へ情報提供書などは提出はしている。学校と都合が合えば、直接、情報共有出来る場があるとさらに良いと思う。	特になし
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				児童発達支援センターとの関わりがない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	2		

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	4	地域ではお出かけ（公園、動物園）などを行った際に他のお子さんと交流する機会は設けている。保育園や幼稚園との交流は話に上っている為、今後検討したい。	特になし
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	日々の申し送りやご家庭での困り感があつた際には、事業所での取り組みや	特になし
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	土曜日の親子参加可能な日に行なっている。今後は保護者会や保護者および一般向けの研修も実施し、情報提供を行ってきたい。	特になし
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時や保護者から再度、説明を求められた際にはその都度お伝えしている。必要に応じてイラストなど分かりやすく記載された資料を作成し、配布を行っている。	特になし
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	モニタリングや面談時には必ず保護者の意向も聞くように心がけている。ご家庭での困り感だけでなく事業所側から見た課題や考えなども伝えながら計画書を作成している。	特になし
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	モニタリング以外に日頃のお子さんの様子で保護者から要望があつた際には面談を実施し、その場で計画書の見直しを一緒に行っている。	特になし
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	日々の申し送り時だけでなく、保護者から要望があつた際には面談を行ったり、保育園と調整して訪問や巡回保育相談にも同席させてもらい、いろんな視点から意見交換や助言を行っている。	特になし
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1	祝日や土曜日を中心に保護者参加型のイベントを設けている。	祝日や土曜日を中心に保護者参加型のイベントを設けているが、まだ参加率が少ない為、今後は保護者会や保護者向けの研修も実施しながら交流の機会をたくさん設けていきたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあつた場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	こどもや保護者からの相談や申入れについて、迅速にスタッフ間で共有し、対応を行うよう心がけている。	特になし
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	HPやLINEなどを活用してイベントや月間行事のお知らせなどを行っている。また、イベントや日々の活動もインスタグラムにアップしている。	特になし
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	個人情報の漏洩には十分に注意し、書類などについては鍵付き書庫に保管している。	特になし
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をするように日々心がけている。スタッフ間で共有もしっかり行っている。	特になし
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	参加までには至っていないが、保育園や幼稚園など事業所のイベントがある際はお声かけさせてもらっている。土曜日イベントなどを中心に宣伝をしっかりと行っていきたい。	地域住民を招待する機会があまりないと思う。SNSなども活用しながら一般向けにもイベント情報を発信していきたい。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定している。新規児童など把握できていないご家庭もある為、今後しっかりお伝えしていきたい。	特になし
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	業務継続計画（BCP）を策定している。非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を実施している。	特になし
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	面談時や契約時にも必ずアレルギーや不要、てんかんの既往など保護者に確認を行うようにしている。直接、病院とのやりとりはないがお子さんが受診した際には情報共有を行ってもらっている。	特になし
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	アレルギーのリスクを避けるため、お弁当やおやつは持参して頂いていた。保護者と連携を図りながら病院受診をした際には情報を頂いている。	現時点で該当児童がいない為、対応の共有はしていないが。該当児童がいない場合でもいつでも対応できるよう研修などが必要であると思う。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	以前、新型コロナウイルス感染症が大流行した際に対策にとっても困った為、安全計画などに沿って今後も訓練を行っていく	特になし

応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1	感染症や防災訓練など保護者に周知を行っている。なかなかお会いできないご家庭に関しては、認知も薄いと思う為、取り組み内容について今後しっかりお伝えしていきたい。	安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知はあまりできていないと思う。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットやトラブルがあった際には朝礼時に時間を掛けて職員と解決策を話し合っている。また、会社全体チャットにも共有し、全事業所で把握できるように工夫されている。	特になし
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	定例会および事業所でも虐待研修を行っている。また、週休の職員も情報をしっかり把握できるよう記録やボイスメモに残している。	特になし
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	1	現在、対象のお子さんはいないが、契約時に危険行動（道路への飛び出しや他者に危険がおよぶ場合など）があった際に組織的に協議の上、身体拘束を行う場合があることは説明を行っている。	特になし